

科学にWAKUWAKU

世にも不思議な科学館

科学のびっくり、不思議、アレシがいっぱい！



[特徴]

- ◎子供から大人まで幅広い年齢層で楽しむ事が出来る。
リピーター含め、大量動員が期待できる。
- ◎視覚・錯覚等話題のトリック作品を取り上げた移動科学館として、科学の不思議を体験できる。
- ◎アミューズメント性が高く、全てのアイテムが体験型となっているため、長時間の滞在が期待でき、来場者に大きな満足感を与えることが可能。
- ◎科学の疑問に直面することで、好奇心や探究心を満たす「知育」の要素を持つ展示イベントです。

◎会場:50坪～150坪の屋内会場

◎構成

50坪	18～23アイテム
100坪	35～40アイテム
150坪	45～54アイテム

※会場・期間に応じてお見積もりいたします。

[人気のイベント]

「視覚トリック」とは、錯覚を利用した科学的に立証できる効果のことを呼び、平衡感覚、大きさの認識、色彩に対する感覚などを意図的に狂わせてしまいます。古くは芸術や学術の分野においても大きな役割を果たしており、オランダの画家・エッシャーはその技法を取り入れ、心理テストを行い成果を上げる等の影響を与えてきました。それはテクノロジーが発達した現代においても変わることなく、人間の持つ様々な感覚の中でも、最も重要なものの1つである「視覚/感覚」を惑わす不思議な体験として人々に驚きを与えます。

本企画では、その「視覚トリック」を、子供から大人まで誰でも科学的に体験できる「参加体験型イベント」として構成されています。光や鏡、風力等をテーマにすることにより、子供達に科学を身近なものに感じてもらい、また好奇心や探究心を満たすきっかけになります。日常では体験する事の出来ない驚きの現象の数々に、大人達も交えて夢中になることが出来るアミューズメント性の高いイベントであり、リピーター率も高く大量動員も期待出来ます。



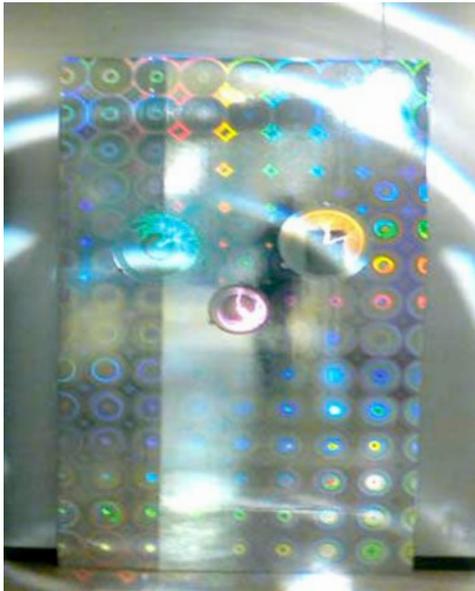
揺れる橋

この「ゆれる橋」はトンネルになっており、トンネルの壁面は全面が鏡で出来ています。トンネル

光のシャワー

3色の光を照らし、自分の影が何色に映るか体験してもらいます。これは自分の影が何色にも変わ

の鏡が左右に揺れるので、来場者は鏡が揺れていると錯覚します。すると途端に真直ぐに歩けなくなり、平衡感覚を狂わせてしまいます。



プラズマライト

透明の球体の中を、雷のような光線が何本も放電しています。球体に手を軽く乗せると不思議なことに触れた箇所に光線が集まってきます。その鮮やかな光線は会場のアイキャッチとしての役割も果たします。



不思議鏡台

鏡を中央にして向かい合わせに座っていただきます。手元のライトの明るさをお互いに調整し合うと、2人の顔が重なって見えたり入れ替わって見えたりします。

反重力の鏡

鏡に半立体の鏡を張り、実際には半分しかない像が鏡に写ると、実像のように現れてくるミラーマジックの体験です。
この作品は情景も含め、すべて半立体で作られ、実像と虚像が区別できないような、不思議な鏡のトリック作品として展示します。



[HOME](#) [TOP](#)

お問い合わせは、三宅、中田まで 086-244-1576



season@ca.mbn.or.jp

- 本 社
〒700-0975 岡山市北区今 2丁目15-6
TEL 086-244-1576 FAX 086-244-5674
- San Francisco office:
431-23RD AVE#1 San Francisco CA 94121 USA
TEL 415-668-0346
FAX 415-668-9349
- 韓国ソウルオフィス
104-58-4F Dae-hwun Dong, Seo-daemoon Gu
Souel Korea
02-3147-1576